

平成 29 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【サテライト三日市場】

◆事業所自己評価……………(事-①～⑨)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	1 人	0 人	7 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用開始前の面談回数を増やす。・面談時、アセスメントシートを活用する。・得た情報を、どのようにして職員へ周知させるか工夫する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・早急に利用を開始したときは、面談の回数を増やせなかった。・得られた情報は、面談記録やバイタル帳などの紙面に詳しく書いてあり、回覧することができた。また、朝礼でも情報の共有ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	0	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	1	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	2	1	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・送迎時、ご家族に利用者の様子を伝えられた。・利用開始時は、慣れるまで声をかけ、側にいるように心掛けた。・利用開始時に何度か訪問し、顔を覚えてもらった。顔見知りの職員から、徐々にほかの職員が訪問に入るようにした。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報の共有、必要なサービスの確認を全員にしたつもりだったが、確認ができない職員もいた。勤務時間内に確認する時間をとれるように声を掛け合う。・利用者への必要な声掛けや配慮が足りていないところがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・初回面談の時に、アセスメントシート、私の暮らしまとめシートを持参し、情報を得る。・回覧のチェックを全員がしてあるか確認をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	0 人	7 人

前回の改善計画
・個人ファイルの活用を確認する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・バイタル帳への記入は行えるようになった。
・個人ファイルへの記録ができないときがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	4	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	4	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	3	0	7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	2	3	0	7

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝礼、グループ検討会、職員会等で実践したことは発言できた。
・グループ検討会でしっかりと発言できていることで、職員会で再度確認するなど、情報の共有がうまくできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ライフサポートプランを全員で確認する機会が持てず、目標の確認・理解ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・グループ検討会で、毎月 1～2 名のライフサポートプランの確認をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

3. 日常生活の支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	4 人	0 人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者から聞いた情報を個人ファイルに記録し、新しいことを聞いたときにも、都度更新していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・利用者から聞いたことを“つぶやき”として個人ファイルに記入することができた。・都度更新していくのが難しかった。記録のどの部分に記入すればいいのか困った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	4	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	1	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	3	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の日々の変化に気づき、互いに伝え合ったり、バイタル帳へ記入することで、職員間で共有できている。・食事の時間をずらす等して、個別の対応ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・アセスメントシートをしっかりと記入していないこともあり、以前の暮らしや、現在の自宅での生活がわかっていない職員がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・担当者会を増やしていく。・アセスメントシートの記入・共有を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	3 人	0 人	7 人

前回の改善計画

- ・今までのアセスメントシートをもとに、足りない情報を本人・家族に聞いて、職員間で共有していく。
- ・サービス担当者に、出席しない職員の聞いてほしい内容も事前に把握しておく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・グループ検討会で、しっかりと意見を聞くことができた。担当者会でも不安な点、確認する点を聞くことができた。
- ・足りない情報を聞き、職員間で共有することはできたが、記入まではできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	2	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	1	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	2	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	4	2	7

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の変化や自宅での様子を、ノートを使用したり、家族に直接聞くなどして知ることができている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族と同居の利用者に関しては、地域とのつながりは家族が行ってくれていることが多く、一部の利用者しか、民生委員や地域の資源を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域の民営委員と連絡をとる。
- ・24H シートを活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	3 人	0 人	7 人

前回の改善計画	・アセスメントの見直しをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・少しずつ始めてはいるが、全員の見直しができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	4	0	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	3	1	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝礼の時間をしっかり取ることによって、その日・その時の本人の様子に合わせて支援ができている。 ・家族・親戚と連絡を取るによって、ニーズに応じた組み合わせで利用できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族が対応してくれている方が多く、同居の利用者の地域資源をあまり利用していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・定期的な担当者会を行い、地域とのつながりを確認していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

6. 連携・協働

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	2 人	3 人	7 人

前回の改善計画	・気軽に地域の方が来られるよう、この施設を使って何かできないか近所の方に相談してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域、ボランティアの方に相談することはできた。 ・具体的な話は出ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	0	4	3	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	2	2	7
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	1	1	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	4	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・組合、地域文化祭などに積極的に参加できた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・送迎時や電話でのやり取りが多く、改めて時間を取り担当者会を行うことが少なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・定期的な担当者会を入れていく。
---------------	-------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

7. 運営

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	3 人	2 人	0 人	7 人

前回の改善計画	・ボランティアや運営推進委員の方、近所の方と交流を深めるために、集まっていただく機会をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・五平餅会を開き、交流する場を作ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	4	2	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	0	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	6	0	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	2	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・意見や苦情は、職員間で共有して話し合う等、対応してこられた。 ・地域・ボランティアの方と交流できるよう、計画・実行ができた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・組合に入り、地域の行事に参加することができるようにはなったが、名前や事業所の場所を知ってもらうことが精一杯で、地域の方から意見を聞く所まではいかなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・地域の声を聞くための工夫をする。
---------------	--------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	0 人	0 人	7 人

前回の改善計画	・時間的に研修に参加できない職員は、昼間の研修に参加してもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・時間外や、遠くの研修に参加できない職員には、昼間の研修に積極的に参加してもらえた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	5	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	1	0	7
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	2	2	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	3	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所、内外の研修に積極的に参加できた。 ・職員全体に声をかけ、参加してもらえた研修もある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・リスクマネジメントに取り組んでいるが、今年度は研修先も遠く、又職員の人員確保も難しい時期だったため、研修には参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・リスクマネジメントの研修に参加する。 ・職員から希望の出た研修を計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 17 日 (19:20 ~ 20:10)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	2 人	0 人	7 人

前回の改善計画	・職員会等で時間を取り、プライバシーについて話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員間で話し合い、心掛けることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	0	0	0	7
②	虐待は行われていない	6	1	0	0	7
③	プライバシーが守られている	0	5	2	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	7	0	0	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	6	1	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・必要な方には、成年後見制度について説明することができた。 ・拘束、虐待等はしていない。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・すぐに記入できたり、職員がチェックしやすい場所が居室であるため、バイタル帳が見えるところに置いてある。 ・虐待に関しての意識は高いが、排せつに関しては、他の利用者の前で話をしてしまうことがある。嬉しさや安堵の気持ちが強くなり、すぐに伝えようとしてしまうことが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・コンプライアンスチェックシートを活用し、人権・プライバシーについて学んでいく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	小規模多機能型居宅介護へ移行して3年目となります。利用者さん、家族のできることを確認しながら、職員間での情報の共有を心がけ、サービスを行っています。また、地域の行事にもできるだけ参加するように心がけています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サライト三日市場	管理者	上田 千代里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今後も、運営推進会議にて近況報告や写真を使っての報告を続けていく。	近況報告は行えたが、写真を見ていただくのを忘れることがあった。	写真を使っでの近況報告が少なかった。	写真を使っでの近況報告は必要だと思うので、写真の係にも伝え見てわかりやすく報告できるようにしたい。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所の年間行事計画をお伝えする。地域での散歩を多く取り入れて、顔見知りになる。	年間行事計画は渡すことが出来た。車いすの方も含め、散歩に出かけ地域を知ることができた。	項目自体が分かりづらく、違う意味にとらえられることがあるのではないかと。	職員の駐車場に手作りの看板を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事に積極的に参加していく。事業所の機関紙を配布する。	組合にも加入し、地区の行事にも職員が交替で参加できている。事業所の機関紙を配布できた。	よく挨拶をしてくれるので、声をかけやすい。	回覧板を利用して、事業所を知ってもらおう工夫をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者さんの住んでいる地域のことを知るために、民生委員より情報をいただく。	独居の方は民生委員や近所の方と話しができ、様子をうかがったりしている。	独居の方は関わる事が出来たが、家族と同居している方は関わっていない。	地域に出向くことも必要だが、まちづくり委員の方に何か情報をいただく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域包括の方に、地域での困りごとや取り組みなどを聞き、会議での話題にする。	地域包括の方との関わりが少なく、どこまでの情報交換をしているのかも分かっていない。	事業所内でどんなことが行われているか分からない。	地域包括の方にもっと事業所のことを知っていただける工夫をする。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議で、防災訓練を行う。	秋の運営推進会議で避難訓練に参加していただいた。	まちづくり委員との連携が必要ではないかと。	災害対策マニュアルの見直しをする。まちづくり委員の方にも運営推進会議に参加していただく。

